



羽咋市家庭教育推進協議会の取り組み

昭和55年6月、より健やかな家庭づくりをめざし、市民憲章実践活動の一環として、市民ぐるみで家庭教育の推進を願い、【羽咋市家庭教育推進協議会】が設立されました。

家庭教育支援部会	乳幼児部会	児童部会	生徒部会
子育てに関する情報紙 の発行 家庭教育や子育てに役立つ情報を年間2,3回にわたり発信する。	親子ふれあいアルバム 募集期間：7～8月 親子で我が家のアルバム作りをする。 11/2～3 市文化祭展示	家族ふれあいカード 対象：全小学生・中学生 実施日：6月20日 方法：ノーテレビ・ノーゲームの日とし、家族でお話、家族のお手伝い、食事を一緒に食べる。 共催：羽咋市PTA連合会 家庭教育委員会	毎月第3日曜日は「 家庭の日 」
そだてる はぐくむ 昭和58年度の再改訂版を発行 	子育てふれあい標語 テーマ「家族のふれあい」 募集期間：7～8月 方法：5・7・5のリズムで標語を作る。 11/2～3 市文化祭展示	家族ふれあい川柳 テーマ「家族のふれあい」 対象：小学校3～6年生、全中学生・高校生 募集期間：7～8月 方法：初句と返句からなる二つの句を一組とする。5・7・5のリズムで、家族への想いを伝える。 うちで過ごそう	
CAP講演会 大人ワークショップ 子どもワークショップ 市内小学校（3ヶ所）	羽咋市ふれあい読書 対象：全乳幼児、小学校1～2年生 実施日：9月の1ヶ月間 方法：大人と子どもが読書し、1日につき1マス進める。（10回コース） 	あいさつ運動及びインターネットや生活リズムに関する啓発カード入りのポケットティッシュの配布 JR羽咋駅前（東口） 年3回予定 時間 朝7:00～8:00 	
はくい福祉まつり「遊ぼうコーナー」 10月3日（日） 午前10時～午後3時 羽咋体育館他	CAP講演会 大人ワークショップ 子どもワークショップ 市内小学校（3ヶ所）	非行・被害防止講座 市内小学校（6ヶ所） 中学校（2ヶ所）	



新型コロナウイルス感染状況により、変更とすることがありますことをご承知おきください。

◆◆◆子育てや家庭教育の大切さ◆◆◆

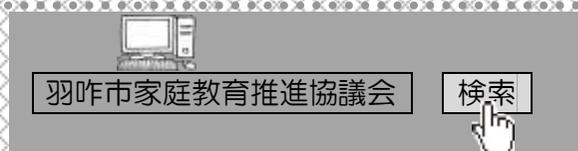
令和3年度に入りました。今もなお新型コロナウイルスが猛威を振るっております。その感染拡大防止のため、各ご家庭ではいろいろな工夫がなされたり、我慢の時間を過ごしたりしている中で、さらに多くの触れ合いがもたれていることと思います。

さて、子育てや家庭における教育というのは普遍的なものであり、時が流れようとも根本はなんら変わりありません。昨今、スマートフォン等の普及の影響により、親子関係等に様々な変化が見られるようになってきました。便利なスマートフォン等の利用もいいですが、目の前にいない相手とのやり取りより、まずは近くにいる大切なお子さんやご家族と向き合っ、話をしたり触れ合ったりしてください。きっと、これからの家庭を支える大切な土台になるにちがいありません。

『あいさつは 元気になれる まほうだね!』小学3年女

『そのまほう いろんな人につかってね!』母

令和2年度 家族川柳入選作品集より



QRコードで
家庭教育推進協議会の
web サイトにアクセスできます

家庭で困ったとき、悩んでいるときは、相談して下さい。



＊ ＊子どもと保護者の相談電話＊ ＊

（0767）22-6914



電話相談・面接相談：月曜日～金曜日

9：15～16：45

メール相談：ikusei@city.hakui.lg.jp

内容：健康・子育て、家族関係、しつけ、育児不安、虐待など



仲がよかったのに、急に無視されるようになった

最近子どもが学校に行きたがらない

友だちとけんかをした

子どもの育て方がよく分からない



成績低下で元気がない	
↓	
話を聴いて原因探る	
子どもの現状を知る	話の順番大切に

令和2年10月29日付

きょうだいをいじめる	
↓	
ストレスの原因掘り起こす	
二人の時間つくる	寄り添う姿勢で

令和2年11月12日付

飽きっぽい性格が心配	
↓	
やる気引き出す環境整えて	
要求水準が高まる	褒める機会つくる

令和2年11月26日付

「かけがえのない存在」伝えて	
↓	
子どもの自己肯定感を高める	
自尊心を育てる	生きているだけで

令和3年1月7日付

子育てを楽しむために	
↓	
ありのままを受け入れて	
子どもの存在が自信に	子どもを肯定する

令和3年2月4日付

子どもの可能性広げるには	
↓	
個性や能力を伸ばそう	
他人と比べない	成功してさらに挑戦

令和3年2月18日付

親子愛 未来にかける 夢の橋



ちょっといいはなし

育児に行き詰まりを感じたとき、
子どものことで何だかイライラしちゃうとき、
何となくホッと力が抜けて子ども向き合える…
そんな素敵な「ちょっといいはなし」です。